

## (参考) 付加価値額の算出方法 (個人の場合)

- 付加価値額とは、事業活動により生み出された価値を表すもので、農業収入から農業生産に投入された肥料や農機具、作業委託といった財・サービスの費用を差し引いて算出。
- 具体的な計算式は、以下のとおり。  
**「付加価値額 = 収入総額 - 費用総額 + 人件費 (費用総額に含まれているものに限る。)」**  
 (注) 青色申告をしていない場合は、帳簿や伝票等を用いて、青色申告決算書に該当する科目の金額を求め、算出する。

### 青色申告決算書 (損益計算書) からの付加価値額の算出方法 (例)

#### 損益計算書 (自1月1日 至12月31日)

科目		金額(円)	科目	金額(円)	科目	金額(円)			
収入*金*額	販売金額	1	14,443,000	作業用衣料費	18	60,000			
	家事・事業消費	2	60,000	農業共済掛金	19	1,350,000			
	雑収入	3	12,300,000	減価償却費	20	3,938,000			
	小計(1+2+3)	4	26,803,000	荷造運賃手数料	21	493,000			
	農産物の	期首	5		雇人費*	22	365,000		
	棚卸高	期末	6		利子割引料	23	33,000		
	計 (4-5+6)	7	26,803,000	地代・賃借料	24	1,672,000			
**経** **費**	租税公課	8	520,000	土地改良費	25	83,000			
	種苗費	9	705,000	研修費	26	146,000			
	素畜費	10	0	事務通信費	27	135,000			
	肥料費	11	2,445,000	委託費用	28	654,000			
	飼料費	12	0	固定資産除却額	29	196,000			
	農具費	13	134,000	雑費	30	600,000			
	農薬・衛生費	14	122,000	小計	31	16,823,000			
	諸材料費	15	380,000	農産物以外	期首	32	112,000		
	修繕費	16	1,404,000	の棚卸高	期末	33	81,000		
	動力光熱費	17	1,388,000	経費から差し引く果樹 牛馬等の育成費用	34	30,000			
				計(31+32-33-34)	35	16,824,000			
							差引金額 (7-35)	36	9,979,000
							貸倒引当金	37	
								38	
								39	
							計	40	0
							専従者給与	41	3,760,000
						貸倒引当金	42		
							43		
						計	45	3,760,000	
						青色申告特別控除前の 所得金額 (36+40-45)	46	6,219,000	
						青色申告特別控除額	47	650,000	
						所得金額 (46-47)	48	5,569,000	
						48のうち、肉用牛について特 例の適用を受ける金額			

(A)	収入総額	26,803,000円
(B)	費用総額	16,824,000円
(C)	人件費	365,000円

※ 収入総額に雑収入のうち農業外収入は含めない(補助金収入は含む)。



#### 付加価値額

$$\begin{aligned}
 & A - B + C \\
 & = 26,803,000 - 16,824,000 + 365,000 \\
 & = \underline{10,344,000 \text{ 円}}
 \end{aligned}$$

# (参考) 付加価値額の算出方法 (法人の場合)

損益計算書・製造原価報告書・販売費及び一般管理費内訳書からの付加価値額の算出方法 (例)

損益計算書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:円)

科目	金額	
<b>【売上高】</b>		
野菜売上高	96,615,000	
加工品売上高	20,330,000	
売上高合計	116,945,000	
当期商品仕入高	5,136,000	4,551,000
期末商品棚卸高	585,000	
商品売上原価		
期首製品棚卸高	1,031,000	73,644,000
当期製品製造原価	73,644,000	
合計	74,675,000	
期末製品棚卸高	1,223,000	73,452,000
製品売上原価		
<b>売上原価</b>	<b>78,003,000</b>	
売上総利益	38,942,000	
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>33,886,000</b>	
営業利益	5,056,000	
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息	500	1,542,200
受取配当金	1,700	
雑収入(うち補助金)	1,540,000(1,000,000)	
<b>【営業外費用】</b>		
雑損失	3,000	
:	:	:
:	:	:

製造原価報告書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:円)

科目	金額	
<b>【材料費】</b>		
期首材料棚卸高	1,107,600	28,987,000
材料仕入	28,987,000	
合計	30,094,600	
期末材料棚卸高	1,439,000	28,655,600
材料費合計		
<b>【労務費】</b>		
賃金	12,162,600	16,700,000
賞与	1,803,000	
法定福利費	2,554,000	
福利厚生費	180,400	
<b>労務費合計</b>	<b>16,700,000</b>	
:	:	:
当期製品製造原価	74,675,000	

販売費及び一般管理費内訳書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:円)

科目	金額	
役員報酬	1,600,000	33,886,000
給料手当	2,700,000	
賞与	527,000	
法定福利費	831,800	
福利厚生費	343,800	
広告宣伝費	974,000	
:	:	
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>33,886,000</b>	

(A)	収入総額	117,945,000円
(B)	費用総額	111,889,000円
(C)	人件費	22,702,600円

※ 収入総額には農業外収入は含めない。ただし、補助金収入は、収入総額に含めることから、営業外収益に補助金収入が計上されている場合は、収入総額に含める。

$$\begin{aligned}
 & A - B (= \text{営業利益}) + C \\
 & = 117,945,000 - 111,889,000 + 22,702,600 \\
 & = \underline{\underline{28,758,600円}}
 \end{aligned}$$